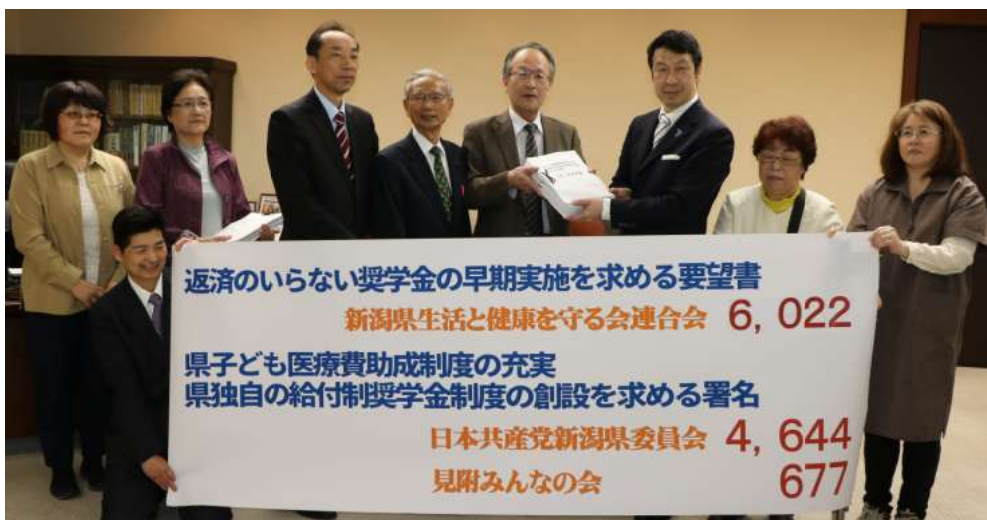




# 知事に給付奨学金、子ども医療費助成署名提出

## 「こうやって形にしてもらうことは、ありがたい応援になる」 党県委、県生連に答える



米山知事(右から3人目)に署名を渡す樋渡委員長(同4人目)、渡辺会長(同2人目)ら=20日、県庁

日本共産党新潟県委員会、生活と健康を守る会県連合会、オール見附市みんなの会は20日、米山隆一知事に給付型奨学金制度創設と子ども医療費助成拡充を求める署名を提出しました。署名数はそれぞれの団体が集めた合計1万1343人分。

米山知事は、知事選で公約した給付型奨学金制度実施に向けて、今年度予算で5億円を基金として積み立てしました。

渡辺事務局長は「知事選では超党派で応援し、署名が提起されたので、ふだん手の届かない人たちにも訴えることができました」と述べました。

米山知事は「基金を予算化したのは、県民が本当に求めていると思うから。こうやって形にしてもらうことは、ありがたい応援になる。できるところから拡充していきたい」と答えました。

また、中学3年の子どもがいる母親は「高校を卒業しても、奨学金で借金を背負って社会に出るのでは安心できない。ぜひ実現を」と訴えました。

知事は「一番大変な人から適用し、着実にやっていきたい。条件で必ずしも成績にはこだわらない」と述べました。

労働問題だけでなく、知事の県政の軸足が暮らしを守る方向に向いており、希望をもらっている。さらに支えていきたい」と述べました。

渡辺会長は「奨学金は、若い母親や、年金から援助している祖父母も待ち望んでいるのでよろしくお願ひします」と語りました。

自由法曹団の斎藤裕弁護士が「『共謀罪』法案はテロ活動が対象でなく、普通の市民が対象とされる。町内会で国有林に山菜採りやキノコ採りに行くことを話し合っただけで処罰されかねない。法案の審議はまだ始まった

県平和委員会の関根征士会長は「朝鮮有事の際は、佐渡のレーダー基地が真っ先に狙われる。アメリカ海兵隊とオスプレイで共同訓練し、憲法違反の戦争法は廃止を」と強調。民青同盟の小林雄太副委員長は「青年にシールアンケートして、選挙や、基地問題・安保法制に関心を強く持っていた。青年の力で安倍政治を変えよう」と呼びかけました。

実行委員会では、今後、賛同人を広げ、署名や宣伝活動を行っていくとしています。

### 共謀罪

## 山菜採り相談も処罰

### 憲法センターが「19日行動」

憲法を守る新潟県共同センターは19日、新潟市で戦争法や「共謀罪」法案廃止を訴える「怒りの19日行動」に取り組みました。横断幕でのスタンディングや署名行動に50人が参加しました。

国民救済会本部の星野光弘会長は「犯罪の行為が行われていないのに、心の中に手を突っ込み犯罪にしようとする『共謀罪』はとんでもない。戦前の密告社会に逆戻りさせてはならない」と力説しました。

### 共謀罪NO!

### 大学教授 弁護士ら声あげ

自由法曹団の斎藤裕弁護士が「『共謀罪』法案はテロ活動が対象でなく、普通の市民が対象とされる。町内会で国有林に山菜採りやキノコ採りに行くことを話し合っただけで処罰されかねない。法案の審議はまだ始まった

県内の大学教授や弁護士などが「共謀罪」法案に反対する「共謀罪NO!実行委員会」を新設し、3月29日に県庁で記者会見して、反対声明と賛同人を発表しました。



共謀罪廃案を訴える参加者=19日、新潟市

県平和委員会の関根征士会長は「朝鮮有事の際は、佐渡のレーダー基地が真っ先に狙われる。アメリカ海兵隊とオスプレイで共同訓練し、憲法違反の戦争法は廃止を」と強調。民青同盟の小林雄太副委員長は「青年にシールアンケートして、選挙や、基地問題・安保法制に関心を強く持っていた。青年の力で安倍政治を変えよう」と呼びかけました。

秋(元新潟大学教授)、石崎誠也(新潟大学教授)、江口昌樹(新潟敬和学園大学講師)、後藤岩奈(県立大学教授)、内藤美加(上越教育大学教授)、福本圭介(県立大学准教授)の各氏らが名を連ねています。

# 共産党後援会の奮闘で北陸信越2議席を 決起集会で武田議員、小選挙区各候補らと決意



決意を固め合う(左から)五十嵐、細井、高橋、にしざわ、武田、まちだ、伊藤の各氏

新潟県日本共産党後援会は3月25日、新潟市で決起集会と年次総会を開き、40人が参加しました。武田良介参院議員、にしざわ博北陸信越比例候補(5区重複)、1区・まちだ明広、2区・細井良雄、3区・伊藤誠、4区・五十嵐健彦の各小選挙区候補も参加し、決意を述べました。

高橋常彦筆頭代表世話人のあいさつに続き、武田議員は、森友学園問題などの国会情勢を報告し、北陸信越ブロックで藤野保史議員の議席確保と2議席への躍進を力説。にしざわ候補は「安倍内閣、日本共産党躍進で頑張る」と述べました。

星野光弘事務局長が、参院選と知事選勝利で県後援会が一定の役割を果たし、県後援会ニュース「交流のひろば」で各地域・分野の要求運動や、楽しく元気の出る活動も紹介してきたこと、長岡市(5月28日)と新潟市(6月10日)での大演説会の成功、功の5月20日の北陸信越ブロックの決起集会(6月30日)の参加で3、4倍の

運動や、楽しく元気の出る活動も紹介してきたこと、長岡市(5月28日)と新潟市(6月10日)での大演説会の成功、功の5月20日の北陸信越ブロックの決起集会(6月30日)の参加で3、4倍の



共謀罪反対を唱和する参加者と井上議員(右から4人目)、にしざわ候補(同3人目)

成功させることを訴えました。活動交流で、新潟市山潟地域後援会は、15年間毎月発行した後援会ニュースが174号

長岡市の日本共産党女性後援会は16日、総選挙勝利をめざす「女性のつどい」を開き、70人余が参加しました。井上哲士参院議員、にしざわ博北陸信越比例候補(新潟5区重複)が参加しました。中村加代子会長のあいさつに続き、会員が活動や知事選で31

を紹介し、「候補になつて5年目の5回目の国政への挑戦。5区から新しい政治をつくると熱く語りました。井上議員は、北朝鮮核兵器禁止条約、森友問題などで党と国会議員団の奮闘ぶりと解決の道筋を語りました。特に、教育勸励語に関連し、女性に参政権がなかった時代の真相が語られると会場から「エー」と驚きの声が上がりました。衆院

## 女性後援会 力発揮しよう

### にしざわ候補迎え長岡でつどい

約、森友問題などで党と国会議員団の奮闘ぶりと解決の道筋を語りました。特に、教育勸励語に関連し、女性に参政権がなかった時代の真相が語られると会場から「エー」と驚きの声が上がりました。衆院選で野党共闘を進め、日本共産党が躍進する重要性を訴えました。オープンニングは、朗読サークル「いとぐるま」が朗読。最後に全員で、「共謀罪いやです」のプラカードを掲げ唱和しました。

## 新潟市米山支部宣伝



宣伝する米山支部

新潟市中央区の日本共産党米山支部は4日、地域のショッピングセンター前でビラ配布や宣伝を行いました。ハンドマイク宣伝など、しばらく支部独自の宣伝をしなかったことから、野党と市民の共闘、北陸信越ブロッ

クでの比例2議席を獲得するためにも「攻め」の活動を行い、草の根で宣伝や集い、党員と読者拡大などで日本共産党の姿を大いに示そうと行われました。森友学園問題などが掲載された「しんぶん赤旗」4・5月号外、「共謀罪」について解説された「赤旗」号外を配布しました。

ピラを受けた人から「森友問題は本当にひどい。徹底的に追及してほしい」「共謀罪に関心があるのでピラがほしい」「あとで自宅にも入れてほしい」などの反応がありました。

# 年金削減、未支給憲法違反

## 組員が国家賠償提訴

年金者組合新潟県本部は3月30日、連続的年金削減は憲法違反であり、年金削減で未支給になっている年金の支給を求める民事訴訟（国家賠償）を新潟地裁に起こしました。組員12人が第1次提訴しました。

42都道府県で年金削減の取り消しを求める裁判（行政訴訟）が起こされていますが、新潟では現役労働者が、若者だ。憲法



提訴に向かう原告と支援者＝3月30日、新潟市

29条の財産権を侵し、25条の生存権も侵す年金制度は止めなければならぬ」と訴えました。

上地源光書記長は、500人を超える人が裁判への参加を表明しており、2千人近くまで増やし、国を動かしていきたいと述べました。

## 山宣の意思受け継ぎ共謀罪阻止を

### 治安維持同盟など五泉市でつどい

五泉市で15日、「山本宣治をしのぶつどい」が開かれ、180人が参加しました。治安維持法同盟県本部などの実行委員会が主催し、参加者は大きな感

動に包まれました。山本宣治は、1928年2月衆議院議員に当選、治安維持法の廃止とその全面改悪に国会で堂々と反対の論陣を張り、各地でも反対



共謀罪阻止の決意を固めあったつどい＝15日、五泉市

を訴えてまわりました。29年の暴漢に襲われる1週間前に五泉市にきて、農民運動活動家集団の前で講演する予定でしたが、警察の妨害で講演できませんでした。

弁護団の土屋俊幸弁護士は「制度を変える一石を投じるため、裁判で低い年金をさらに削ってよいのか問うていきたい」と強調しました。

県労連の佐藤一弥議長、県生活と健康を守る会連合会の吉田松雄事務局長が連帯あいさつしました。

新潟詩人会議の加藤幹二郎氏が、五泉市出身のプロレタリア詩人・長沢佑（1910～1933）の詩を「働く者は貧乏するぞ!」と紹介し、大きな拍手に包まれた。

弾圧・粛清の対象として、国会で審議されている「共謀罪」法案の原型が治安維持法だと指摘しました。山本宣治は極右の暴漢に襲われて、わずか1年余りの国会議員活動と39歳の若さで絶命したが、今こそ、山本の精神に学び「共謀罪」法案を廃案に追いこもうと訴えました。

した。そのとき、請われて書いたのが毛筆の書「唯生唯戦」（ひたすら生き、ひたすら戦うの意）で、つどいの会場に飾られました。

つどいで、東京山宣会の藤田廣登副会長が連帯あいさつ。立命館大学兼任講師の本庄豊氏が講演しました。本庄氏は、治安維持法は、とくに共産主義運動を防ぐ法律であるが、政府はこの法律をテコに宗教団体や自由主義者等、政府に批判的なすべての人びとを弾圧・粛清の対象とし、国会で審議されている「共謀罪」法案の原型が治安維持法だと指摘しました。山本宣治は極右の暴漢に襲われて、わずか1年余りの国会議員活動と39歳の若さで絶命したが、今こそ、山本の精神に学び「共謀罪」法案を廃案に追いこもうと訴えました。

社会医療法人 新潟勤労者医療協会			
理事長・高橋常彦	〒956-0814	新潟市秋葉区東金沢1459-1	Tel.0250(24)5170
下越病院	〒956-0814	新潟市秋葉区東金沢1459-1	Tel.0250-22-4711
舟江診療所	〒951-8011	新潟市中央区入船町3-3629-1	Tel.025-229-3588
介護老人保健施設入舟	〒951-8011	新潟市中央区入船町3-3629-1	Tel.025-229-3588
沼垂診療所	〒950-0075	新潟市中央区沼垂東6-4-12	Tel.025-244-0116
坂井輪診療所	〒950-2054	新潟市西区寺尾東3-8-35	Tel.025-269-6630
おぎの里	〒956-0012	新潟市秋葉区荻野町3-8	Tel.0250-25-3071
ときわ診療所	〒950-0036	新潟市東区空港西1-15-17	Tel.025-274-2714
かえつクリニック	〒956-0836	新潟市秋葉区田家2-1-30	Tel.0250-22-5888
かえつ歯科	〒956-0831	新潟市秋葉区中沢町1-25	Tel.0250-25-5510

つれづれとつどい

（桜の季節）公園は家族連れで賑わっていた。強い風が吹いたが、花の下で踊っている親子がいいた。平和がいいな、としみじみ思った。  
（高橋シズ）

地方政治と住民運動の専門誌

# 議会と自治体

月刊